

関東学生庭球同好会連盟 仕事内容

関東学生庭球同好会連盟は今年 46 年目を迎え、会員数 1 万人を超える大規模な連盟です。ここでは簡易的に役員がどのような仕事をしているのかをご紹介します。

共通

・任期

基本的に 3 年の 11 月から 4 年の 11 月まで

・総会の出席

加盟サークルの担当者（関東マネージャー）を集め、連絡事項を伝える。この時に総会資料を作成したり、会員証を配布したりする。

・大会運営

年に 8 個の大会を開催するので皆で運営する。長期間の大会（春関、クラブ対抗、オール対抗、新人戦・チャレンジカップ）は基本平日、短期間の大会（ガールズフレンドシップ、ビギナーズフレンドシップ、F E S T A、東西対抗）は基本土日+αで運営する。役員のユニフォームを着て、各大会委員長の指示に従って仕事をする。泊まり込みの大会もある。

・事務所番

平日の 13~17 時の間事務所に待機し、郵便物を受け取ったり、電話対応したり、マネージャーを待ったりする。

・レセプションの出席

個人戦レセプション、引き継ぎレセプションがあるのでそこでお世話になる企業の方々や大学連盟、選手と食事やお酒を交えて歓談する。

・コート取り

大会が近付くとコートを取るために総出でコート予約する。

ここからは役職別の仕事内容

委員長

連盟の頭。1 年を通して連盟の成り行きを管理し、総合的な仕事をする。

理事長

全日の代表。夏に行われるFESTAでリーダーを務め、全国の連盟や大学連盟と連携を取る。

渉外

各大会で企業から広告をもらったりボールを発注したりする。スポンサー関連はここ。

会計

関東登録費、大会参加費、運営経費などの金銭面の管理を行う。

主務

関東登録の受付を行い、会員カードを発行する。また、総会の会場取りや事務所の備品管理も主務が行う。

広報

毎回大会やイベントの様子をカメラで撮影する。

毎月テニス雑誌の「スマッシュ」に大会報告などを送り、「HAPPY FRIENDS」という白黒のページに記事を載せてもらう。

年に合計3回、「ろぶろぶ」「wewe」という各大会の様子をまとめた機関紙を発行し、大会で選手に配布したり、企業の方々に送る。

各大会委員長

春関、ガールズフレンドシップ、ビギナーズフレンドシップ、クラブ対抗、オール対抗、新人戦・チャレンジカップ、東西対抗の大会委員長。自分の大会の企画を行う。

ドロー作成、日程決め、賞品発注、宿泊所の予約（泊まり込みの場合）などその大会に必要なものを用意する。

なお、その大会中は大きな権限を持つ。

役員をやっている良かったなと思うこと

- ・色んなサークルの人と知り合うことができ友達幅が広がった
- ・企業の人と関わるので名詞の渡し方から接し方など社会で役立つ知識が身に着いた
- ・自分の書いた記事や撮った写真が機関紙や雑誌に載って達成感がわいた
- ・泊まり込みの大会とかは自分も楽しめる